

#### 第4回 TPP 委員会 西村経済再生担当大臣 冒頭発言(仮訳)

2021年6月2日

皆様、第4回TPP委員会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。このような困難な状況の中、スクリーン越しに皆様の健やかな顔を見ることができて、大変嬉しく思います。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって世界経済が低迷し、内向き志向が高まりました。コロナ対策、経済政策、並びにCPTPPを所掌する日本の閣僚として、私は、CPTPPは、21世紀型のハイスタンダードでバランスの取れたルールによって、ポスト・コロナ経済を、より強靱、持続可能、かつ包摂的なものにするために極めて重要な役割を果たすと確信しています。

CPTPPの発効以来2年半が経過し、その高い水準のルールは明確に支持され、着実に実施されて来ました。2月の英国による加入要請を受け、今、CPTPPは新たな章に入ろうとしています。日本は、英国が協定のハイスタンダードを満たすかどうか見極めつつ、委員会の議長国として、プロセスを円滑にかつ注意深く進めるべく他のメンバーと連携してきました。

本日、CPTPPの皆様と、英国の加入要請の問題について、充実した議論を行うことを、大いに楽しみにしています。